

説明文書

メルボルン大学 人口・国際保健学部

医学・歯学・健康科学学部



プロジェクト:WHO EviMaPS:心理社会的支援のエビデンスマッピング

プロジェクト責任者: リサ・ギブス教授(メルボルン大学、オーストラリア)

電話:+61 3 8344 0920 メール:lgibbs@unimelb.edu.au

その他の研究者: ロビン・モリニュー(robyn.molyneaux@unimelb.edu.au)、クレア・レポルド博士(claire.leppold@unimelb.edu.au)、カティツツア・マリニコビッチ・チャバス博士(katitza.marinkovic@unimelb.edu.au)、レナート・ライフェルス博士(l.reifels@unimelb.edu.au)、アレクサンドラ・ハワード(ahowa@unimelb.edu.au)、ジェーン・ナーシー(jnurse@unimelb.edu.au)、ジョナサン・アブラハムス准教授(jonathan.abrahams@monash.edu)、エリザベス・ニューナム博士(elizabeth.newnam@curtin.edu.au)、原田奈穂子教授(nahokoharada@okayama-u.ac.jp)、大谷順子教授(ootani.junko.hus@osaka-u.ac.jp)、パオラ・カバリエレ准教授(cavaliere.paola.hus@osaka-u.ac.jp)、アンナ・ソツツイ博士(presidente@sipem-er.it)、パトリア・ワトソン博士(Patricia.J.Watson@dartmouth.edu)、アレックス・イアッコリーニ(presidente@sipem-er.it)

はじめに

以下のページでは、本プロジェクトについての詳細な情報を提供いたします。これにより、皆様がこの研究に参加するかどうかを決めていただけます。

この情報をよくお読みいただき、ご理解いただけない点や詳しく知りたい点がありましたら、お気軽にご質問ください。

ご参加は任意です。参加を望まれない場合は、参加する必要はありません。参加を開始された場合でも、いつでも中止することができます。

この研究について

本プロジェクトは、災害関連のメンタルヘルスおよび心理社会的支援(Mental Health and Psychosocial Support: MHPSS)に関する方針、プログラム、介入の実践の変化と、エビデンスの蓄積を捉えることを目的としています。オンラインアンケートを通じて、世界各地の関係者に、現地で有望な MHPSS の方針、プログラム、介入について尋ね、リスクを軽減し、保護要因を促進し、災害の影響を軽減するための現在および新たな実践を特定します。以下のページでは、皆様がこの研究に参加するかどうかを決めていただけるよう、プロジェクトの詳細についてご説明いたします。

皆様にお願ひしいこと

ご参加いただける場合、2007年以降、世界各地のリスクや災害の影響を受けた状況下で、現地で実施されている有望な MHPSS の方針やプログラムについてお尋ねするオンラインアンケートにご回答いただきます。このアンケートには約 15～20 分程度の時間を要しますが、ご紹介いただくプログラムや方針の数によって異なります。追加のプログラムや方針の情報を提供していただける場合は、さらに 15 分程度かかる場合があります。皆様のご許可をいただければ、必要に応じてアンケートの詳細について確認のためにご連絡させていただく場合があります。

このアンケートで収集した情報は、プログラムと方針を分類し、実施場所とターゲットを示し、利用可能な影響のエビデンスを要約し、促進要因とギャップを特定するために分析されます。これらの結果は、より広範な文献のレビューにも反映され、災害の状況下でメンタルヘルスのリスクを軽減し、心理社会的保護要因を促進するための提言の作成に役立てられます。

期待される利点

本プロジェクトから得られる知見は、災害時のメンタルヘルスリスクを軽減し、心理社会的保護要因を促進するための、現在かつアクセス可能なエビデンスに基づくガイダンスの開発に役立ちます。さらに、更なる調査が必要な研究の優先事項を示すエビデンスのギャップも明らかにします。

考えられるリスク

本研究への参加によるリスクは予見されません。ただし、オンラインアンケートの特定の項目に不快感を覚える場合は、その質問に答えないことを選択できます。

参加は必須ですか？

いいえ。参加は完全に任意です。いつでも参加を取りやめることができ、提供した未処理のデータ(例:集計や分析がまだ行われていないデータ)の削除を要求することもできます。また、アンケートの特定の質問や項目に答えないことを選択することもできます。

本プロジェクトの結果について知ることができますか？

メールアドレスを提供し、結果の概要の受け取りに同意いただいた全ての方に、結果の概要をお送りいたします。本プロジェクトの知見は、査読付き学術誌に投稿されるとともに、災害時のメンタルヘルスリスクを軽減し、心理社会的保護要因を促進するための、現在かつアクセス可能なエビデンスに基づくガイダンスの開発に役立てられます。

私の情報はどのように扱われますか？

オーストラリアの法律の範囲内で、皆様の匿名性にご回答の機密性を最大限保護することを目指しています。分析の際、お名前と連絡先は、アンケートの回答とは別に保管されます。本研究から生じる出版物やレポートにおいて、皆様が特定されることはありません。

皆様のデータへのアクセスは、指名されたプロジェクトチームのメンバーに限定され、すべての電子ファイルはパスワードで保護されます。本研究で収集された情報とデータは、本研究の最後の出版物または発表から 10 年間保持されます。本研究で得られたデータは、将来、他の関連研究に使用される可能性があります。

利益相反の可能性はありますか？

本研究では、既存の国際的なメンタルヘルスおよび心理社会的支援(MHPSS)の方針とプログラム、および利用可能なエビデンスのマッピングと記述に焦点を当てます。研究チームのメンバーで、現場で有償のメンタルヘルスおよび心理社会的支援サービスを提供している者にとって、利益相反が生じる可能性があります。意思決定、管理、監督のプロセスのすべてにおいて、意思決定による利益を受ける可能性のある研究チームのメンバーは、その意思決定から外れるなどの適切な手順を組み込みます。

本プロジェクトの資金提供者は誰ですか？

本プロジェクトは、世界保健機関(WHO)が全面的に資金提供しています。

さらに詳しい情報はどこで得られますか？

プロジェクトについてさらに詳しい情報をご希望の場合は、研究者のリサ・ギブス教授 (lqibbs@unimelb.edu.au) またはロビン・モリニュー (robyn.molyneaux@unimelb.edu.au) までお問い合わせください。

プロジェクトについて懸念がある場合は誰に連絡すればよいですか？

本プロジェクトは、メルボルン大学の人間を対象とする研究倫理委員会の承認を得ています(承認番号:27822)。本研究の実施について、研究チームとは話し合いたくない懸念や苦情がある場合は、メルボルン大学研究倫理・誠実性局の研究誠実性管理者 (Research Integrity Administrator, Office of Research Ethics and Integrity, University of Melbourne, VIC 3010) までご連絡ください。電話:+61 3 8344 1376、メール: research-integrity@unimelb.edu.au。すべての苦情は機密扱いとなります。連絡の際は、研究チームの名前および/または研究プロジェクトの名前または倫理委員会承認番号をお知らせください。